

昨年6月23日にイギリスで行われた欧州連合離脱(以下 BREXIT)の是非を問う国民投票から、早16ヵ月が経ちました。離脱後の人、モノ、カネ、サービスの流通を含め、あらゆる面においてイギリスがEUと複雑で難しい交渉を行っています。今号は欧州連合(以下 EU)の離脱がイギリスの物流に与える影響を伝えるとして、「Post-BREXIT (欧州連合離脱後のイギリス)」に関する情報をご紹介します。

### 1. 膠着する BREXIT 交渉

2017年10月19-20日、ブリュッセルにてEU首脳会議が開催されました。会議ではイギリスのメイ首相により離脱についてのイギリスの立場が説明されたと共に、EU首脳陣から離脱交渉の進捗状況の確認が行われました。しかし、実質的な議論は進まず、依然として膠着した局面が続いています。

2019年3月の離脱日まで残り17ヵ月、在英企業は多くの経営方針の見直しが迫られ、物流面の対策においても必至とされています。



(画像：photoAC)

### 2. EUの離脱がイギリスの物流に与える影響

#### 【EU域外の国との関税に関する予測とそれに対する物流企業の対処方針】

イギリスはEUのメンバーとして、今もなおEU関税制度下(域内は関税無税、域外は共通関税、関税同盟・自由貿易協定などに基づく)にあります。BREXIT後のイギリスはEU単一市場内において関税無税の権利を享受できなくなる一方、他のEU加盟国と等しく設定された関税率の束縛から解放されます。そのため、EU離脱後のイギリスに輸入される貨物は、関税額が変動することが見込まれます。イギリス国内で物流事業を行う企業にとって、今後変動する関税に応じて以下の通り2つの対処方針が検討されています。

◆貨物の関税が減少する場合：イギリスへの輸入量の増加が見込まれるため、拠点規模を拡大させ、人員を確保する

◆貨物の関税が増加する場合：イギリスへの輸入量の減少が見込まれるため、拠点規模を縮小、閉鎖、または英国外に移転させる

いずれにしても在英企業からすれば早いうちに手を打っておきたいところです。しかし、EUには加盟国が単独で域外との関税交渉をすることを認めないという規定があり、離脱の意思表示を行ったものの、イギリスは未だにEU域外の国や地域と関税交渉を開始することができません。なるべくスムーズな離脱を実現させるべくイギリスからEUに対し2年間の「過渡期(EUにいながらもEU域外との交渉を進められる期間)」を提案しましたが、EUからの承認は降りていません。

#### 【EUとの取引環境に関する予測と物流への影響】

マスコミは現在の交渉状況から、離脱後のイギリスとEUとの関係悪化を予測しています。もし、イギリスがEUとFTA(自由貿易協定)を結ばなかった場合、イギリスはEUとの貿易においてWTOのフレームワークを利用せざるを得なくなり、関税面において不利な立場となる可能性があります。それでも「関税は3%~8%で変動する」と離脱支持層の一部



は考えますが、離脱交渉次第で在英企業の物流に大きく影響します。特に対EUへの輸出を目的にイギリスで物流拠点を構える企業にとっては、今後の事業展開において以下の懸念材料が見込まれます。

- ◆イギリス×EU間の関税、物流コスト、End-to-Endのリードタイムが劇的に変動し、運転資本の運用方針にも影響が出る
- ◆イギリスでの倉庫需要の低下に伴い、売上が落ち込み、物流関係の企業の損益、資産価値に直撃する
- ◆インフラ面の至急の整備または調整が求められる

### 3. 今後の展開

膠着するEUとの離脱交渉を打開すべく、イギリスは今後の交渉を自国に有利に導くよう、国内における立法手続きを進めています。11月上旬、イギリス政府はEU離脱後のEU域外の国や地域との貿易方針を発表しました。これによると、イギリスの主な貿易相手国である、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドとの交渉は順調に進められる見通しであると、担当大臣はコメントしています。

今後も離脱後のイギリスの動向及び物流への影響について注目して参ります。



本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

[http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine\\_site/index2.html](http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html)